

市政ニュース

韓国・礼山郡イェサン

豊岡の「コウノトリ」野生復帰の取り組みを報告

12月18日、韓国の忠清南道にある礼山郡で「第1回歴史的な繁殖地の復元のための国際シンポジウム in 礼山」が開催されました。

当日は、中国の研究者や礼山郡の農家などの住民、副郡長をはじめとする行政関係者、韓国の鳥類・農業研究者など、約130人が参加しました。

本市職員も招待を受けて出席し、「コウノトリの復活と地域再生の取り組みと過程」と題し、豊岡におけるコウノトリ復活の歴史や人々の努力、環境経済の取り組みなどについて報告しました。

かつてコウノトリが生息していた礼山郡では、今年4月から国の支援を受けて、韓国版「コウノトリの郷公園」の建設が行われ、平成24年の放鳥に向けて、準備が進められることになっています。昨年11月には、国や地元の行政職員、農家、新聞記者などが豊岡を

視察。地域にコウノトリのためのNPOが設立されるなど、迎え入れのための活動が少しずつ進んでいます。

シンポジウムでは、「コウノトリが来ることによって、直接的な利益はどんなものがあるのか」「誰が主体となって取り組めば豊岡のように復元できるのか」などの質問が相次ぎ、予定時間を1時間以上過ぎるほど白熱しました。

最後には、取り組みに関わった多くの方々の努力で本市がここまで来たことを理解され、「コウノトリをぜひ私の地区で復活させてほしい」という声が、会場のあちこちから上がっていました。



▲シンポジウムの会場風景

年末に企業融資窓口を市役所に開設

市内の中小企業の経営支援

経済情勢が依然厳しい中、多くの中小企業が経営の円滑化を図るため、国のセーフティネット制度や市の中小企業融資・利子補給制度を利用していきます。

市では、12月29日・30日に商工課に融資窓口を開設し、市内の中小企業の年末の資金確保と利便性向上を図りました。窓口業務では、①国の中

小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定(セーフティネット保証)②豊岡市中小企業融資申込み受付③豊岡市中小企業融資利子補給申請の受付を行いました。

また、同日に兵庫県信用保証協会但馬支所、豊岡商工会議所や各商工会も特別相談窓口を開設され、企業経営を支援しました。

市民・企業の皆さんなどと

新春を祝う賀詞交換会を開催

1月4日、豊岡市賀詞交換会を豊岡市民プラザで開催し、市民・企業・行政関係者など約140人が参加しました。

新年にあたり、中貝市長は、まちづくりを進める合言葉は「不可能への挑戦」、キーワードは「豊岡エコバレー」と「大交流」と抱負を語りました。さらに、ドクターヘリが4月からスタートし、救急医療の飛躍的な向上が図られることや、危機管理の上で、市民の皆さんと市役所の両方の災害

対応能力を高めていくことも話しました。

また、岡市議会議長は、「健康増進施設や新庁舎建設、小中学校の耐震化整備など確実にまちづくりが進んでいる。第2次行政改革も4月から始まり、地方分権が進む中、議会の責務は大きい」とあいさつしました。



▲市歌斉唱する参加者

主な市政の動き

- | 12月 | 1月 |
|--------------------------------|----------------------|
| 17日 | 31日 |
| 阪神タイガース能見篤史選手、市長表敬訪問・母校出石中学校訪問 | カウントダウンフェスティバル(1月1日) |
| 22日 | 3日 |
| 第2次行政改革大綱・同実施計画策定 | コウノトリ文化館新春特別開館 |
| 24日 | 4日 |
| 平成21年豊岡市政10大ニュース発表 | 市役所仕事始め式 |
| | 7日 |
| | 豊岡市賀詞交換会 |
| | 9日 |
| | 豊岡市消防本部消防出初式 |
| | 10日 |
| | 豊岡・竹野・但東消防団出初式 |
| | 11日 |
| | 豊岡市成人式 |
| | 出石消防団出初式 |

フィンランド航空の機内誌「Blue Wings」に

豊岡市が紹介・掲載されました

ヘルシンキを中心にヨーロッパ、アメリカ、アジア各地へ路線を展開しているフィンランド航空の機内誌「Blue Wings」の12月号と1月号に、本市が掲載されました。

県の協力で、昨年9月に同誌の編集長が取材に来訪され、それが記事になり、城崎温泉、県立コウノトリの郷公園などが紹介されています。12月号では、城崎温泉は、浴衣に下駄で外湯めぐりを楽しむことができる日本でも有数の温泉

地であることされ、コウノトリは地域の人々の絶え間ない努力の結果、復活したことも記されています。また、城崎温泉は、1月号で再度紹介されています。

この機内誌は、年間8百万人以上の乗客を乗せて世界を飛ぶ、フィンランド航空の全座席に置かれます。

1月と2月、世界の空のどこかで豊岡の記事を目にされ、世界中から来訪されることを期待しています。



▲機内誌のコウノトリの郷公園・城崎温泉・床瀬そば紹介ページ

子どもたちに夢や希望を

総合体育館に本市出身の「井上香織選手」応援コーナーを設置

本市出石町出身で、全日本女子バレーボールチームの一人として活躍中の井上香織さんのサイン入りユニフォームやボールなど、市に寄贈された記念品を、総合体育館ロビーに展示しています。

また、新たに、井上さんほか日本代表選手5人の写真入りタペストリーを12月4日に寄贈いただき、追加展示して

います。

この展示コーナーは、多くの市民に見ていただき、井上さんのように世界にはばたいている選手を応援するとともに、夢や希望を抱いて世界に挑戦する選手が、今後とも本市から誕生することを願って設置しています。

井上さんの、今後一層の活躍を応援しましょう。



▲井上香織さんサイン入りグッズなどの展示コーナー

中貝市長の徒然日記 ⑦

スター誕生

玄さん人気急上昇中です。「どこに行ったら玄さんにあるの?」「孫を連れて玄武洞に行ったけど、いなかったぞ」昨年11月のデビュー以来、市役所には300件近い問い合わせや苦情が殺到しています。「玄さんは、普段市役所の物置で寝ています」とも言えず、困り果てた市の観光課が、12月10日、玄武洞に玄さんの顔出し看板を設置しました。これがまた大人気です。

複数のテレビ局がニュース番組の中で特集を組み、さらに東京の某テレビ局からは出演依頼も来ています。市内企業が出展する見本市に出演することも決まりました。

六角形の固そうな顔にねじり鉢巻と怒りマーク。玄さんを見て、泣きながら逃げていった子もいます。

玄さんは、もとは職員向けの「参画と協働ガイドブック」のイラストとして総務課の職員が発案しました。その元祖玄さんは、市営バス「イナカー」

の車両にも描かれています。

その後、玄武岩の着ぐるみを作ることになり、観光課がデザインを検討しました。と

ころが私の所に持ち込まれる案は、ゆるキャラのかわいいものばかりでした。

「玄さんのダメ。がんばり親父役所には300件近い問い合わせや苦情が殺到しています。それを職員が最終的に作り上げたのが、現在の玄さんです。「困った玄さん」は、観光課のアイデアです。

玄さんに年賀状が届きました。「初めてインターネットで見たしぶい顔が大好き」「テレビを見てファンになりました」「どちらも女性です。」担当者は大乗りです。

「市長、玄さんのぬいぐるみができました」「あははっ」「市長、玄さんシールの見本です」「あははっ」「まだ何も言うてません」

その調子、その調子です。

